



## 使用上の注意

本作品の全部または一部を  
無断でインターネット上で公開する事は  
法律により禁止されております。  
作品の改変、ダウンロードアドレスの  
公表も同様に禁止されております。  
罰せられる場合がありますのでお控えください。

また違法にアップロードされたものを  
ダウンロードすることも法律で禁止されて  
おります。  
ご注意ください。

つじもが町に殺ってきた





# 目次

**強姦逆転編 006p**

**褐色輪姦編 071p**

**調教淫乱編 115p**

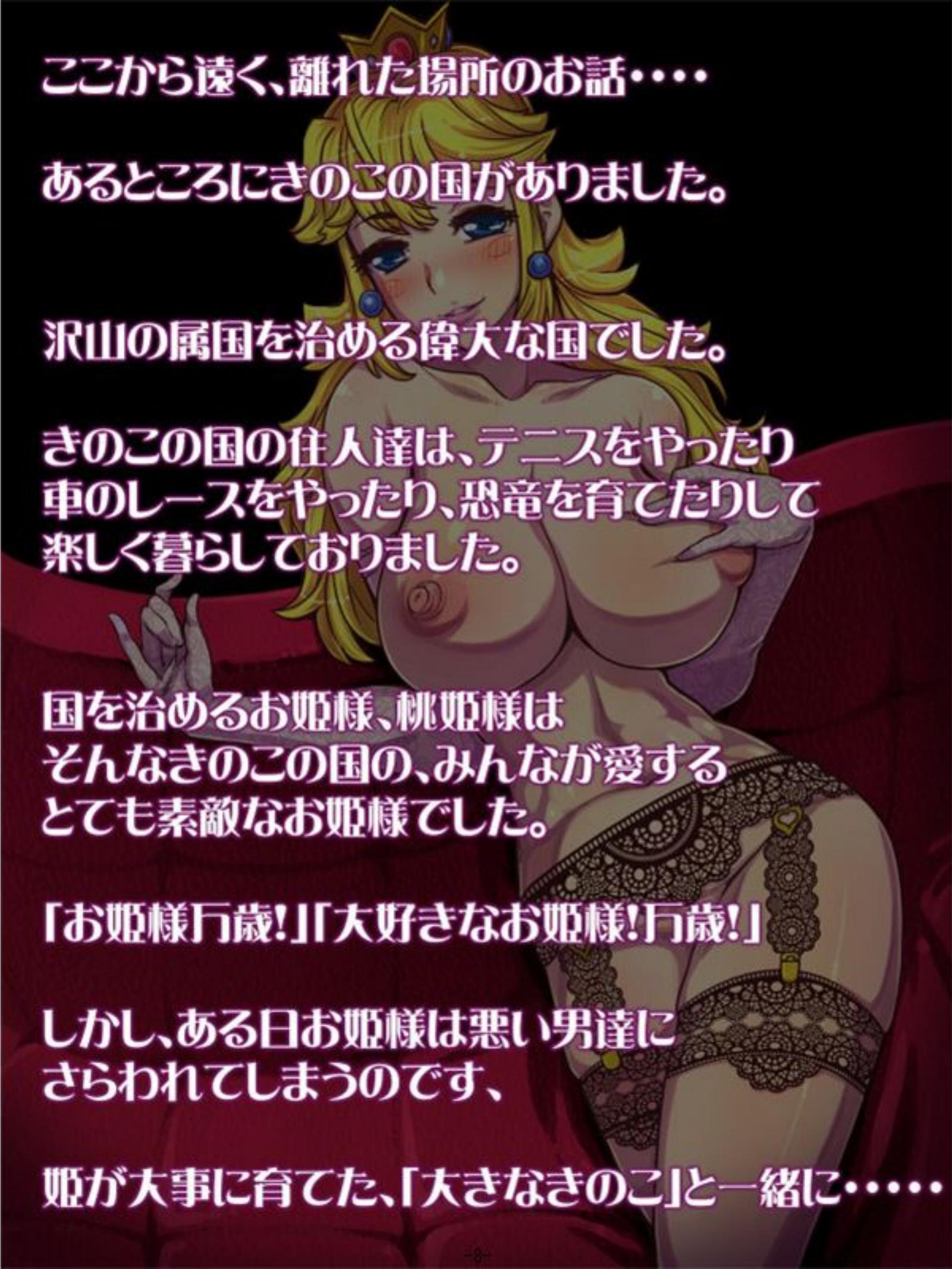
**あとがき 206p**





# 强女逆转编





ここから遠く、離れた場所のお話……

あるところにきのこの国がありました。

沢山の属国を治める偉大な国でした。

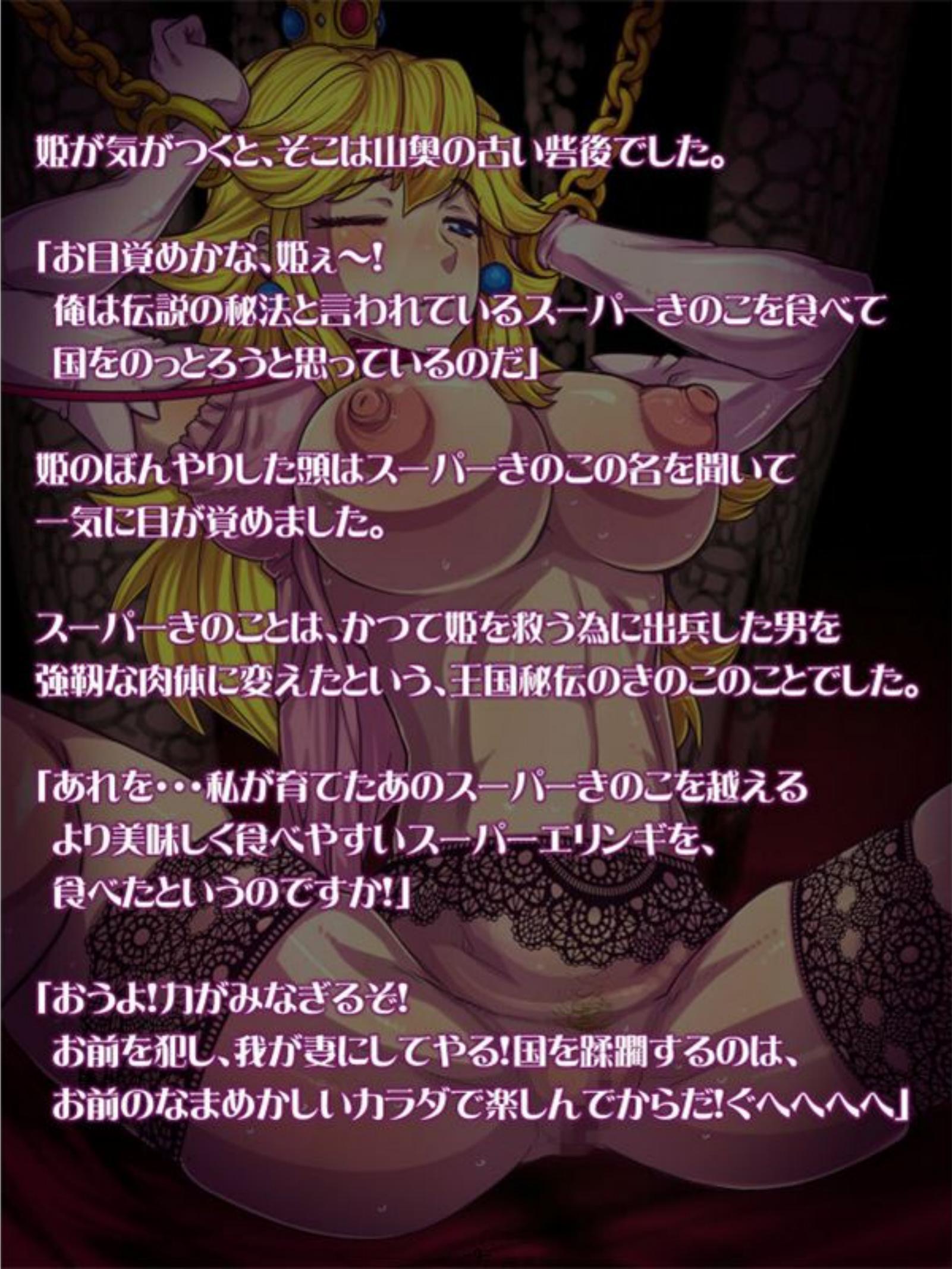
きのこの国の住人達は、テニスをやったり  
車のレースをやったり、恐竜を育てたりして  
楽しく暮らしておりました。

国を治めるお姫様、桃姫様は  
そんなきのこの国の、みんなが愛する  
とても素敵なお姫様でした。

「お姫様万歳!」「大好きなお姫様!万歳!」

しかし、ある日お姫様は悪い男達に  
さらわれてしまうのです、

姫が大事に育てた、「大きなきのこ」と一緒に……



姫が気がつくと、そこは山奥の古い畠後でした。

「お目覚めかな、姫え～!

俺は伝説の秘法と言われているスーパーきのこを食べて  
国をのっとろうと思っているのだ」

姫のほんやりした頭はスーパーきのこの名を聞いて  
一気に目が覚めました。

スーパーきのことは、かつて姫を救う為に出兵した男を  
強靭な肉体に変えたという、王国秘伝のきのこのことでした。

「あれを…私が育てたあのスーパーきのこを越える  
より美味しく食べやすいスーパーエリンギを、  
食べたというのですか!」

「おうよ!力がみなぎるぞ!

お前を犯し、我が妻にしてやる!国を蹂躪するのは、  
お前のなまめかしいカラダで楽しんでからだ!ぐへへへへ」



どこ……ここは…  
ああ…なんで…  
こんな…

ウヒヨオ～  
たまんねえ体だぜえ…  
おっとお目覚めかあ？  
グヘヘヘえ～

いつまでも  
寝ぼけてんじやねえ！  
これからたっぷり  
犯してやっからな

おめえの部屋にあった  
スーパーきのこは  
食わせてもらったぜえ～

おかげで力が  
漲ってくるうう！  
クヒイイイイ！

きのこ…  
スーパーきのこ  
ですって…！



みてみろお  
おめえのカラダに  
はいりたくってたまらねえって  
俺のジュニアが暴れてるぜえ

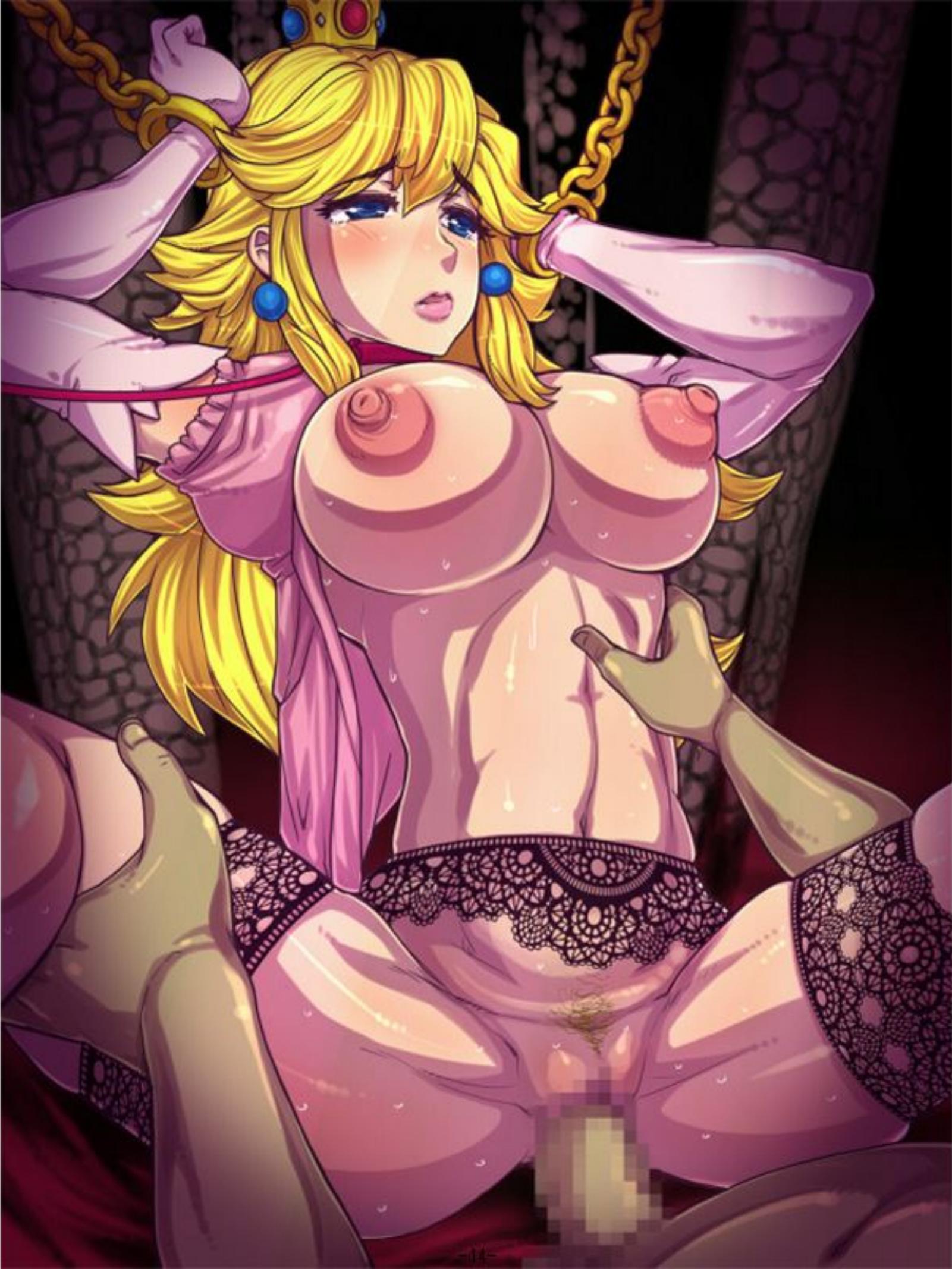
うそっ！うそでしょ！  
いやッ！いやいやあ！  
だめよだめよお～！

あれを食べたの・・・？  
スーパーきのこを越える  
スーパーエリンギを・・・  
だめえええ！

ああ食ったぜえ  
おかげで伝説の救世主と  
同じ力を手に入れたみてえだ

もう滾って滾って  
たまんねえぜ～！

じゃあブツこんでやるか  
おらよお！！



オラア！  
ああ～たまんねえ～  
ヒメマンコの濃厚な肉厚感！  
上質な腔壁の感触！  
マンキツだあ！

あっ……ああ～  
は、はいってくる……  
きたないちんぽがあ……

クウ～！  
たまんねえなあ  
かなり使い込んでる  
マンコみてえだなあ  
しゃぶりついてきやがる！

くわえ込むのお好きな  
ヘンタイ姫だったとはな！

ビュクビュクして  
マンコが喜んでやがる！  
好きモンのカラダだあ  
ぐへへへえ～！！

ああっ！そんなっ！  
そんなこと・・・ッ！いやっ！  
ああ・・・深く・・・  
はいってくるう・・・ッ！

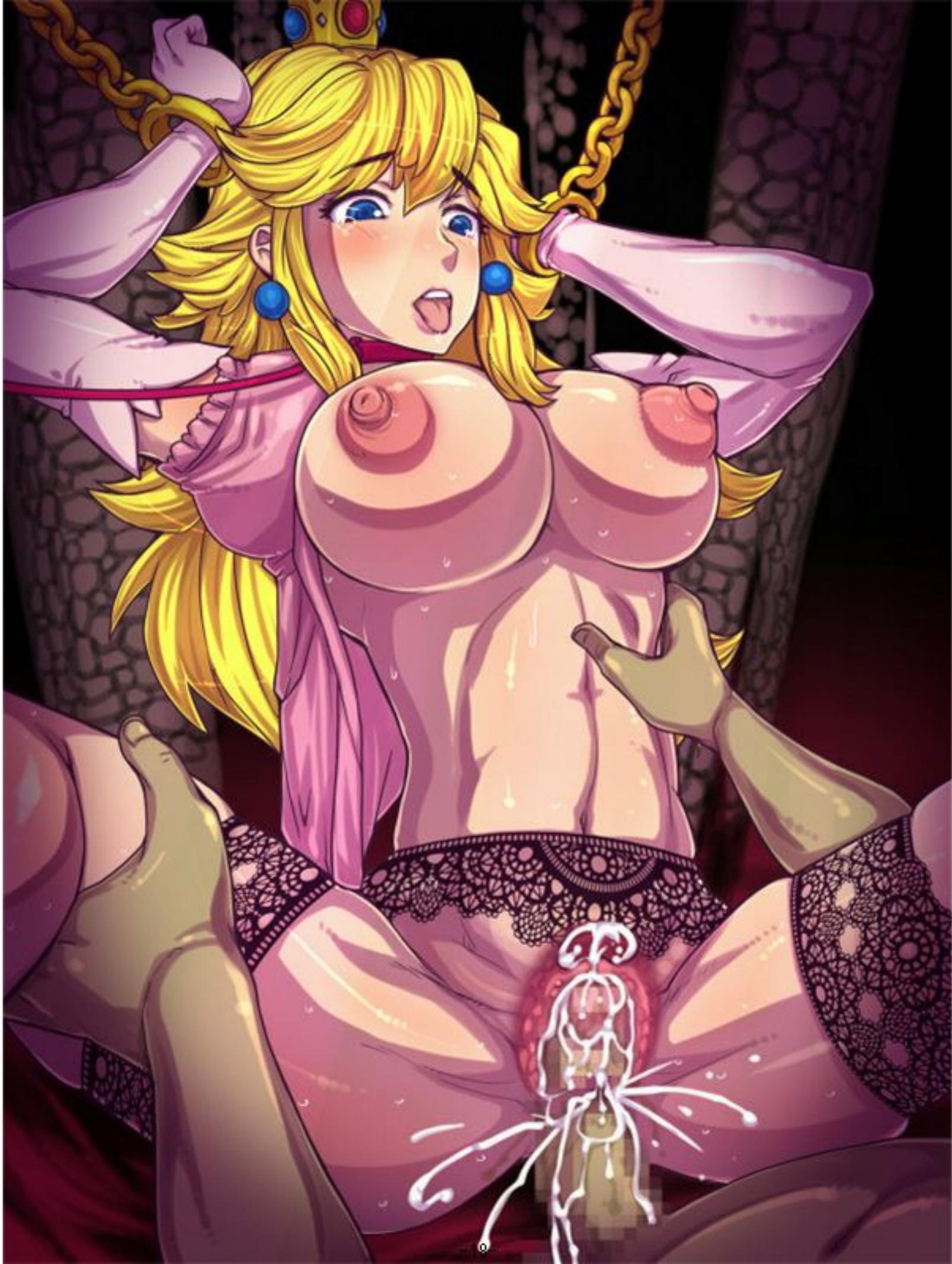


ダメッ！  
なかはやめて！  
おねがい！膣に…  
ああ！くるう！  
汚いチンポから  
膣に精液くるう！

おああ！  
でるっ  
中でだすぞ！  
姫え！  
姫の膣でくるう！  
オウッ！おうおう！  
おああああ！

ダメダメダメええ！  
なかはダメええ！  
ああああ！

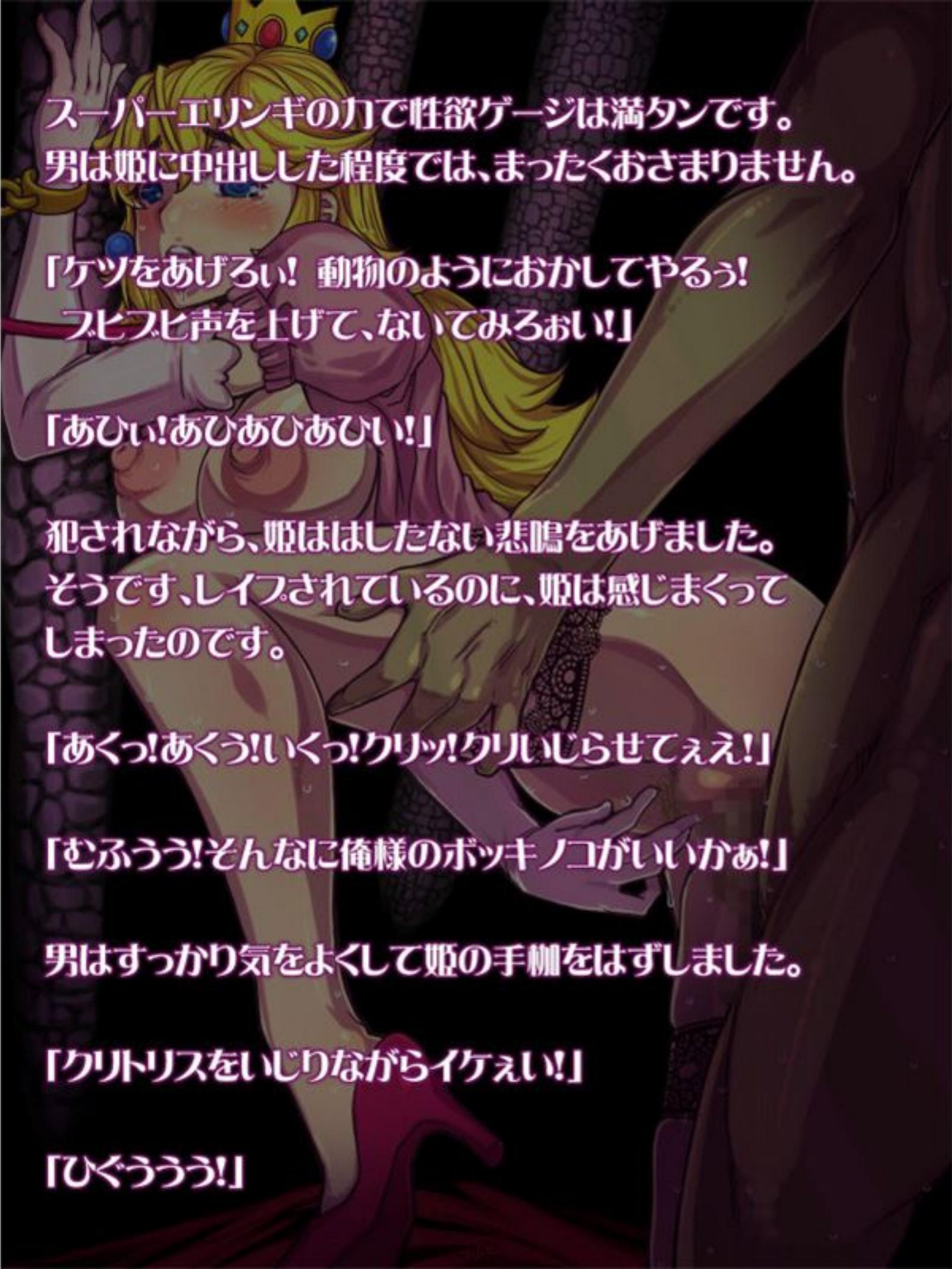
すっげ！  
すげえしまるう！  
いやがってんのに  
マンコがすげえ！  
ああ！ああ！  
いくいくいくう！











スーパーエリンギの力で性欲ゲージは満タンです。  
男は姫に中出しした程度では、まったくおさまりません。

「ケツをあげろい！ 動物のようにおかしてやるう！  
ズヒズヒ声を上げて、ないてみろおい！」

「あひい！あひあひあひい！」

犯されながら、姫ははしたない悲鳴をあげました。  
そうです、レイプされているのに、姫は感じまくって  
しまったのです。

「あくっ！あくう！いくっ！クリッ！クリいじらせてええ！」

「むふうう！そんなに俺様のボッキノコがいいかあ！」

男はすっかり気をよくして姫の手枷をはずしました。

「クリトリスをいじりながらイケえい！」

「ひぐううう！」



あひいいい！  
いやあああ！

イク  
いち  
ラッシュ！

いくうう！  
いっちゃんうう！  
クリいい！

スゴイッ！すごいのおおおお！  
クリ豆弄りながら乱暴にッ！

ああ！突かれてイク！あひい！  
すごい！すごいのおおお！

いぐうううううう！

おら！ケツもっとつきだせよお！  
オラッ！オラッ！

このメスブタ！  
自分でクリ豆イジッてよがり狂え！

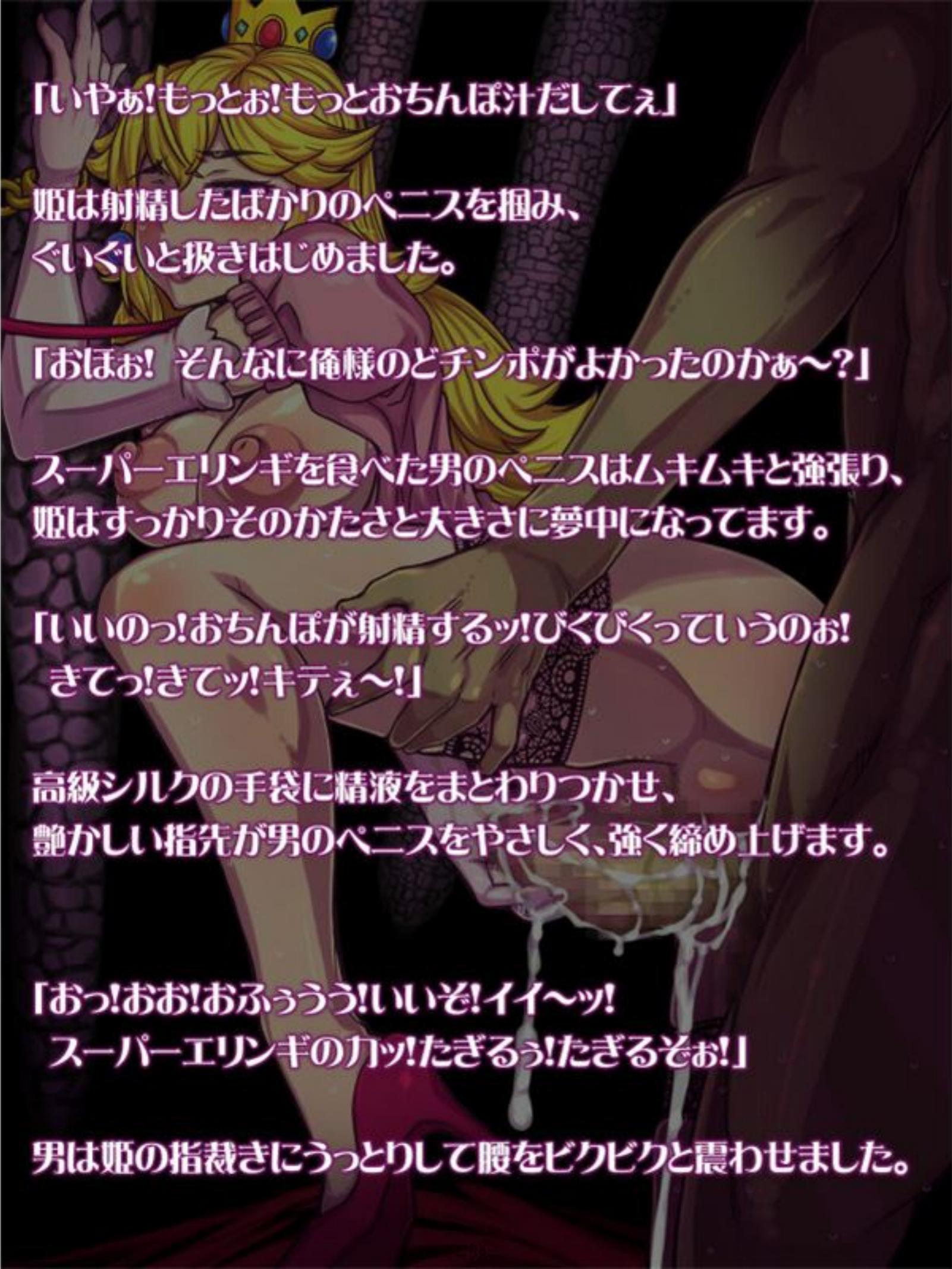
オラオラオラア！

おおおあああ！  
いくっ！いくぞ！膣おかすう！  
でるでるでるうううう！









「いやあ!もっとお!もっとおちんぽ汁だしてえ」

姫は射精したばかりのペニスを掴み、  
ぐいぐいと扱きはじめました。

「おほお! そんなに俺様のどチンポがよかつたのかぁ~?」

スーパーエリンギを食べた男のペニスはムキムキと強張り、  
姫はすっかりそのかたさと大きさに夢中になってしまいます。

「いいのっ!おちんぽが射精するッ!びくびくっていうのぉ!  
きてつ!きてッ!キテえ~!」

高級シルクの手袋に精液をまとわりつかせ、  
艶かしい指先が男のペニスをやさしく、強く締め上げます。

「おっ!おお!おふううう!いいぞ!イイ~ッ!  
スーパーエリンギの力ッ!たぎるう!たぎるぞお!」

男は姫の指扱きにうつとりして腰をビクビクと震わせました。







「きのこの国の桃姫様 体験版」を  
ご覧頂きまして誠にありがとうございました。

製品版では200ページに及ぶ姫様の痴態を  
1280x1700サイズの高解像度で  
JPG形式、PDF形式でご用意しております。

どうぞご期待ください。

つじもが町に殺ってきた